

# 野々市小学校施設整備事業

## 審査講評

平成20年6月

野々市小学校施設整備事業 事業者選定委員会

平成19年12月21日に「民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律」(平成11年法律第117号。以下「PFI法」という。)に基づき公募いたしました「野々市小学校施設整備事業」(以下「本事業」という。)に係る本事業を実施する民間事業者(以下「事業者」という。)の選定に関する審査講評をここに公表いたします。

平成20年6月30日

野々市小学校施設整備事業 事業者選定委員会

委員長 早瀬 勇

副委員長 竺 覚 暁

川崎 寧史

加藤 隆弘

田中 宣

# 野々市小学校施設整備事業 審査講評

## 目 次

1. 事業者選定の体制等 .....	1
2. 審査結果 .....	1
2.1 基礎項目審査 .....	1
2.2 加点項目審査 .....	1
2.3 総合評価 .....	2
3. 審査結果の総評 .....	3
添付資料 個別講評 .....	5

## 1. 事業者選定の体制等

### (1) 事業者選定の体制

入札書類審査に当たっては、野々市町（以下「本町」という。）が基礎項目審査を行ったうえで、本町が設置した学識経験者等で構成する野々市小学校施設整備事業事業者選定委員会（以下「事業者選定委員会」という。）が、入札参加者から提出された入札書類の加点項目審査を行い、本町に選定結果を報告した。

### (2) 事業者選定委員会

事業者選定委員会の構成は、以下のとおりである。

委員長	早瀬 勇	前金沢星稜大学 学長
副委員長	竺 覚暁	金沢工業大学環境・建築学部 教授
委員	川崎 寧史	金沢工業大学環境・建築学部 准教授
委員	加藤 隆弘	金沢大学人間社会学域学校教育学類附属教育実践支援センター 准教授
委員	田中 宣	野々市町 副町長（前教育委員会 教育長）

## 2. 審査結果

### 2.1 基礎項目審査

入札参加者の提案内容が、落札者決定基準「別紙1 基礎審査項目の評価基準」に掲げる基礎審査項目を充足しているかについて本町が審査を行った。この結果、すべての入札参加者の提案内容が基礎審査項目を充足していることを確認した。

### 2.2 加点項目審査

#### (1) 審査方法

前述のとおり、基礎項目審査において適格とみなされたすべての入札参加者の提案内容について、事業者選定委員会が、以下に示す加点審査項目ごとに加点基準に応じて得点（加点）を付与し、加点項目審査を行った。

#### 【加点審査項目】

加点審査項目	配点
事業計画全般に関する事項	70
設計業務に関する事項	350
建設・工事監理業務に関する事項	70
維持管理業務に関する事項	140
入札者独自の提案に関する事項	70
合 計	700

#### 【加点基準】

	評価水準	加点比率
A	特に優れている	100%
B	AとCの中間程度	75%
C	優れている	50%
D	CとEの中間程度	25%
E	優れている点はない	0%

(2) 加点項目審査（性能評価点）の結果

前項の審査方法に基づく加点項目審査（性能評価点）の結果を以下に示す。

加点審査項目	配点	各グループの得点			
		大和リース	佐藤工業	鴻池	掬水 PFI
事業計画全般に関する事項	70	45.75	44.75	36.00	36.50
設計業務に関する事項	350	245.25	248.75	201.25	198.25
建設・工事監理業務に関する事項	70	45.50	42.55	37.25	36.50
維持管理業務に関する事項	140	100.50	94.50	74.50	86.50
入札者独自の提案に関する事項	70	48.50	52.50	49.50	53.50
合計（性能評価点）	700	485.5	483.1	398.5	411.3

落札者決定基準に基づき、性能評価点の合計点は小数点以下第2位を四捨五入した。

2.3 総合評価

性能評価点と価格評価点の合計とを次式に基づいて加算した値を総合評価点とし、これが最大となった提案を優秀提案として選定した。

$$\text{総合評価点} = \text{性能評価点（加点項目審査：700点満点）} + \text{価格評価点（300点満点）}$$

	配点	各グループの得点			
		大和リース	佐藤工業	鴻池	掬水 PFI
性能評価点	700	485.5	483.1	398.5	411.3
価格評価点	300	201	188	267	253
総合評価点	1,000	686.5	671.1	665.5	664.3
順位		1	2	3	4

### 3. 審査結果の総評

本事業は石川県内の市町では初めての本格的なPFI事業である。入札に際しては、4グループもの提案をいただき、いずれのグループにおいても町内及び県内企業の参画が多く、提案も各グループの創意工夫が随所に注ぎ込まれたものであり、本事業への熱意と各企業の技術力の高さを強く認識するものであった。

大和リースグループの提案は、敷地南側に屋外運動場、北側に校舎を配置し、普通教室やその周辺スペース等においては、空間的にゆとりがみられないものの、採光や風通しを十分確保する等、良好な学習環境を確保でき、かつ隣接する町文化会館フォルテとの一体的な利用を考慮した配置計画を提案し、地域への十分な配慮がみられた点は非常に高く評価されるものであった。また、建設工事期間中においても、屋外運動場が利用可能であるという点は高く評価されたが、一方で、昇降口や管理諸室等については仮設校舎で対応せざるを得ず、建設工事期間中は、その騒音や振動により、児童の学習環境を著しく損なうこと等が課題として挙げられた。

佐藤工業グループの提案は、敷地東側に屋外運動場、西側に校舎を配置し、普通教室やその周辺スペース等においては、空間的に十分なゆとりがみられ、採光や風通しを十分確保するとともに、諸室配置においても十分な工夫がみられる等、伸び伸びとした良好な学習環境を確保でき、非常に優れたものであった。また、児童の敷地外からのアプローチ方法について優れた提案をしていただけてだけでなく、隣接する町文化会館フォルテとの一体的な利用という観点からは、「野々市じょんからまつり」の開催等、地域活動における本施設の新たな利用方法を提案した点は評価された。

鴻池グループの提案は、敷地北側に屋外運動場、南側に校舎を配置し、普通教室やその周辺スペース等においては、採光や風通しを確保する等の工夫はみられ、かつ隣接する町文化会館フォルテとの一体的な利用を十分に考慮し、建設工事期間中における児童の学習環境をも配慮した配置計画を提案している点は評価された。その反面、敷地南側の地域住民に対して圧迫感を与え過ぎる感があるとともに、特に普通教室等の諸室配置において単調さが際だつ等、全体的に他グループの提案と比較して優れたものとはいえないものであった。

掬水PFIグループの提案は、敷地北側に屋外運動場、南側に校舎を配置し、普通教室やその周辺スペース等においては、採光や風通しを確保する等の工夫がみられ、かつ隣接する町文化会館フォルテとの一体的な利用を十分に考慮し、建設工事期間中における児童の学習環境をも配慮した配置計画を提案している点、さらに、児童の敷地外からのアプローチ方法についても十分考慮している点は評価された。その反面、敷地南側の地域住民に対して圧迫感を与え過ぎる感があるとともに、普通教室等を分節配置する等の工夫がみられたものの、オープンスペースの活用方法等に評価される点はあまりみられない等、全体的に他グループの提案と比較して特に優れたものとはいえないものであった。なお、独自の提案として、PFIの神髄に触れ、将来性を感じる内容があったことを追記しておく。

各グループとも、上記の点以外に様々な提案がなされており、これらの提案について確実に実現されることを望むところである。

また、価格面においても、建設資材の高騰等、昨今の建設業界をめぐる厳しい環境の中、応募グループすべての入札価格が本町の予定価格を大きく下回っており、事業計画、設計、建設・工事監理、維持管理のそれぞれにおいて、高い品質は確保しながらも、コストダウンのための創意工夫が数多く盛り込まれたものと理解している。

提案内容の評価に際しては、事業者選定委員会として「加点すべき項目」と「加点すべきではない項目」を明確にすることとしたため、各グループ間において点数に開きのある結果となったが、実際の提案においては、いずれのグループも優れたものであったことを付け加えておく。

ただし、各グループとも再検討が必要な箇所もみられることから、落札者となったグループにおいては、本町、地域住民と事業者間で十分な協議を行い、この学校に通う子供達や今後輩出される卒業生、地域住民に未永く愛される学校を実現していただきたい。

添付資料 個別講評

	大和リースグループ	佐藤工業グループ	鴻池グループ	掬水 PFI グループ
・ 事業計画全般に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本事業の基本理念を理解しており、事業者独自のノウハウやアイデアを取り入れた事業実施の基本方針及び計画が十分練られている。これらの具体的な提案内容について、環境に十分配慮していることが特筆される。</li> <li>・ 代表企業及び構成企業が学校 PFI 事業を含め多くの実績を持っており、かつ、代表企業が事業全体について責任を持って統括し、適切な業務遂行体制が確立されることが明確である点は評価できる。また、学校建築計画の専門家からのアドバイスを設計内容に反映させるという提案は評価できる。</li> <li>・ 各構成員の役割と権限が企業特性に応じて分担されており、セルフモニタリングの方法が明確にされている点は評価できる。</li> <li>・ 資本金及び劣後融資額が十分確保され、一時的な資金需要の集中に対する備えを含めて、資金計画の安定化のための方策が工夫されている点は評価できる。</li> <li>・ 内部留保金の十分な確保や支払いスケジュールの工夫、追加劣後融資枠の設定等、運転資金の不足や不測の資金需要に対する事業安定のための工夫がみられる点は評価できる。</li> <li>・ 効果的なリスク管理体制の構築等、リスク緩和措置について工夫されている点は評価できる。</li> <li>・ 各参画企業の業績不振時におけるバックアップ体制等の方策が工夫されており、参画企業のモチベーションの維持に関する方策も評価できる。</li> <li>・ ライフサイクルコストの低減に向けた具体的なアイデアが提案されており、その実施体制も確立されている点は評価できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本事業の基本理念を理解しており、事業者独自のノウハウやアイデアを取り入れた事業実施の基本方針及び計画が十分練られている。</li> <li>・ 代表企業及び構成企業が PFI 事業の実績を相当数持っており、かつ、代表企業が事業全体について責任を持って統括し、適切な業務遂行体制が確立されることが明確である点は評価できる。また、学校建築計画の専門家（第一人者）からのアドバイスを設計内容に反映させるという提案は高く評価できる。</li> <li>・ 各構成員の役割と権限が企業特性に応じて分担されており、多重のセルフモニタリングの方法が明確にされている点は評価できる。</li> <li>・ 資本金及び劣後融資額が十分確保され、一時的な資金需要の集中に対する備えを含めて、資金計画の安定化のための方策が工夫されている点は評価できる。</li> <li>・ 内部留保金の十分な確保や追加劣後融資枠の設定等、運転資金の不足や不測の資金需要に対する事業安定のための工夫がみられる点は評価できる。</li> <li>・ 効果的なリスク管理体制の構築等、リスク緩和措置について工夫されている点は評価できる。</li> <li>・ 各参画企業の業績不振時におけるバックアップ体制等の方策が工夫されている点は評価できる。</li> <li>・ ライフサイクルコストの低減に向けた具体的なアイデアが、綿密な計算に基づいて数多く提案されており、その実施体制も確立されている点は評価できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本事業の基本理念を理解しており、事業者独自のノウハウやアイデアを取り入れた事業実施の基本方針及び計画が十分練られている。</li> <li>・ 代表企業が PFI 事業の実績を持っており、かつ、事業全体について責任を持って統括し、適切な業務遂行体制が確立されることが明確である点は評価できる。</li> <li>・ 各構成員の役割と権限が企業特性に応じて分担されており、セルフモニタリングの方法が明確にされている点は評価できる。</li> <li>・ 資本金及び劣後融資額が十分確保され、一時的な資金需要の集中に対する備えを含めて、資金計画の安定化のための方策が工夫されている点は評価できる。</li> <li>・ 効果的なリスク管理体制の構築等、リスク緩和措置について工夫されている点は評価できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本事業の基本理念を理解しており、事業者独自のノウハウやアイデアを取り入れた事業実施の基本方針及び計画が十分練られている。</li> <li>・ 代表企業が PFI 事業の実績を持っており、かつ、事業全体について責任を持って統括し、適切な業務遂行体制が確立されることが明確である点は評価できる。</li> <li>・ 各構成員の役割と権限が企業特性に応じて分担されており、セルフモニタリングの方法が明確にされている点は評価できる。</li> <li>・ 内部留保金の十分な確保や追加劣後融資枠の設定等、運転資金の不足や不測の資金需要に対する事業安定のための工夫がみられる点は評価できる。</li> <li>・ 効果的なリスク管理体制の構築や徹底したリスク分析に基づく追加的な保険の付保等、リスク緩和措置について工夫されている点は評価できる。</li> <li>・ 各参画企業の業績不振時におけるバックアップ体制等の方策が工夫されている点は評価できる。</li> <li>・ ライフサイクルコストの低減に向けた具体的なアイデアが数多く提案されている点は評価できる。</li> </ul>

	大和リースグループ	佐藤工業グループ	鴻池グループ	掬水 PFI グループ
・ 設計業務に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>敷地全体のバランスがとれており、セキュリティ対策を考慮に入れ、死角の少ない施設配置となっているだけでなく、隣接する町文化会館フォルテとの一体的な利用を配慮した配置計画となっている点は高く評価できる。</li> <li>開放感や親しみのあるデザインを採用しており、各施設ゾーンの利用勝手や安全性に配慮した敷地内動線を確保し、相乗的に連関した空間構成について提案している点は評価できる。</li> <li>シックスクール対策に十分配慮しており、木材等を活用することにより、自然との共生に寄与する方が具体的に提案されている点は評価できる。また、外断熱工法等による建物の長寿命化や漏水防止対策について十分工夫されている点も評価できる。</li> <li>ユニバーサルデザインについて十分配慮されている点は評価できる。</li> <li>校舎全般について、明るく開放的な空間構成となるよう十分工夫され、児童の生活機能の充実に加えて、美しく豊かでゆとりのある環境となるよう工夫されている点は高く評価できる。また、適切なトイレスペースを確保するよう工夫されている点も評価できる。</li> <li>普通教室について、OSB や木製ルーバー、珪藻土等の自然素材を採用する等、シックスクール対策について十分配慮するとともに、教室としての機能を向上させている点は高く評価できる。また、授業に支障のないよう音の対策（吸音等）についても工夫している他、風通しにも十分配慮している点は評価できる。</li> <li>特別教室について、それぞれの教科に応じた機能が確保されるとともに、外部テラス等を隣接配置することにより、多様な学習活動に対応できるよう工夫している点は評価できる。また、児童の移動を考慮した適切な配置（動線）計画が提案されている点も評価できる。</li> <li>メディアセンターについて、児童の主体的な学習を支える拠点として、中庭とあわせて学校の中心的役割を備えるよう計画している点は評価できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>敷地全体のバランスがとれており、利用しやすくまとまりのある配置計画となっている点は評価できる。</li> <li>開放感や親しみのあるデザインを採用しており、各施設ゾーンの利用勝手や安全性に配慮した敷地内動線を確保し、相乗的に連関した空間構成について具体的に提案している点は高く評価できる。</li> <li>シックスクール対策に十分配慮しており、木材等を活用することにより、自然との共生に寄与する方が具体的に提案されている点は評価できる。また、断熱工法の工夫等による建物の長寿命化や漏水防止対策について具体的に提案されている点も評価できる。</li> <li>ユニバーサルデザインについて十分配慮されている点は評価できる。</li> <li>校舎全般について、明るく開放的な空間構成となるよう十分工夫され、児童の生活機能の充実に加えて、美しく豊かでゆとりのある環境となるよう具体的かつ明快に提案されている点は高く評価できる。また、十分な収納や適切なトイレスペースを確保するとともに、児童を交えたトイレ計画の考え方等に関して工夫されている点も評価できる。</li> <li>普通教室について、自然素材を採用する等、シックスクール対策について配慮するとともに、教室としての機能を向上させている点は評価できる。また、授業に支障のないよう音の対策（吸音等）についても工夫している他、風通しにも十分配慮しており、特別支援学級の計画においても十分配慮している点は評価できる。</li> <li>特別教室について、それぞれの教科に応じた機能が十分に確保されるとともに、実習スペースや半屋外空間等を隣接配置することにより、多様な学習活動に対応できるよう工夫している点は評価できる。また、児童の移動を考慮した適切な配置（動線）計画が明快に提案されている点も評価できる。</li> <li>メディアセンターについて、児童の主体的な学習を支える拠点として、シンボル性を強調し、学校の中心的役割を備えるよう明快に計画している点は評価できる。また、テラス等も隣接配置し、眺望にも配慮する等、児童が気軽に立ち寄り、リラックスした雰囲気の中で学習又は交流できるよう工夫している点も評価できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>敷地全体のバランスがとれており、セキュリティ対策を考慮に入れ、死角の少ない施設配置となっているだけでなく、隣接する町文化会館フォルテとの一体的な利用を配慮した配置計画となっている点は高く評価できる。</li> <li>開放感や親しみのあるデザインを採用している点は評価できる。</li> <li>シックスクール対策に十分配慮しており、木材等を活用することにより、自然との共生に寄与する方が具体的に提案されている点は評価できる。また、壁面緑化や断熱工法の工夫等による建物の長寿命化について提案されている点も評価できる。</li> <li>ユニバーサルデザインについて十分配慮されている点は評価できる。</li> <li>校舎全般について、明るく開放的な空間構成となるよう工夫され、児童の生活機能の充実に加えて、美しく豊かでゆとりのある環境となるよう工夫されている点は評価できる。</li> <li>特別教室について、外部テラス等を隣接配置することにより、多様な学習活動に対応できるよう工夫している点は評価できる。また、児童の移動を考慮した適切な配置（動線）計画が提案されている点も評価できる。</li> <li>メディアセンターについて、児童の主体的な学習を支える拠点として、吹抜けテラスとあわせて学校の中心的役割を備えるよう計画している点は評価できる。また、畳スペースを配置する等、児童が気軽に立ち寄り、リラックスした雰囲気の中で学習又は交流できるよう工夫している点も評価できる。</li> <li>教職員室について、屋外運動場や昇降口が見渡せる等、緊急対応ができるようその配置や動線に工夫を凝らしている点は評価できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>敷地全体のバランスがとれており、セキュリティ対策を考慮に入れ、死角の少ない施設配置となっているだけでなく、隣接する町文化会館フォルテとの一体的な利用を配慮した配置計画となっている点は高く評価できる。</li> <li>開放感や親しみのあるデザインを採用している点は評価できる。</li> <li>シックスクール対策に十分配慮しており、木材等を活用することにより、自然との共生に寄与する方が具体的に提案されている点は評価できる。また、漏水防止対策について提案されている点も評価できる。</li> <li>ユニバーサルデザインについて十分配慮されている点は評価できる。</li> <li>校舎全般について、明るく開放的な空間構成となるよう工夫され、児童の生活機能の充実に加えて、美しく豊かでゆとりのある環境となるよう工夫されている点は評価できる。</li> <li>普通教室について、自然素材を採用する等、シックスクール対策について配慮するとともに、教室としての機能を向上させている点は評価できる。また、授業に支障のないよう音の対策（吸音等）についても工夫している他、風通しにも十分配慮している点は評価できる。</li> <li>特別教室について、外部テラス等を隣接配置することにより、多様な学習活動に対応できるよう工夫している点は評価できる。また、児童の移動を考慮した適切な配置（動線）計画が提案されている点も評価できる。</li> <li>メディアセンターについて、児童の主体的な学習を支える拠点として、外観デザインを工夫し、学校の中心的役割を備えるよう計画している点は評価できる。また、吹抜け空間を配置する等、児童が気軽に立ち寄り、リラックスした雰囲気の中で学習又は交流できるよう工夫している点も評価できる。</li> </ul>

	大和リースグループ	佐藤工業グループ	鴻池グループ	掬水 PFI グループ
・設計業務に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員室について、屋外運動場や昇降口が見渡せる等、緊急対応ができるようその配置や動線に工夫を凝らしている点は評価できる。また、児童が親しみやすく、立ち寄りやすい雰囲気を作り出している点も評価できる。</li> <li>・保健室について、屋外運動場が見渡せる等、緊急対応ができるようその配置・動線に工夫を凝らしているとともに、特別支援教室を近接させ、柔軟な対応が可能な計画としている点は評価できる。</li> <li>・国際交流展示スペースについて、庭に隣接させる等、児童や来訪者が国際的な交流等について学ぶことのできる開かれた雰囲気創りに向けて工夫している点は評価できる。</li> <li>・屋内運動場について、適切な運動空間を確保するよう工夫するとともに、壁や柱について、児童の衝突等による怪我を防止するよう工夫している点は評価できる。また、騒音・振動対策について十分に工夫している点は評価できる。</li> <li>・屋外運動場について、十分な運動スペースを確保し、適切な排水計画について具体的に提案している点は評価できる。</li> <li>・屋外プールについて、監視員や教職員から死角となるようなコーナーを可能な限り排除し、プールサイドの床材を滑りにくい材質とする等、安全性の確保において工夫している点は評価できる。</li> <li>・外構等について、四季折々の変化を体感できる樹木等を植栽し、緑豊かな環境を創造することによって、児童の情操を養うよう工夫しており、かつ、敷地外周部も含めて、人々の憩いの空間を提案している点は評価できる。また、駐車場動線を工夫している点も評価できる。</li> <li>・周辺環境への配慮について、豊かさと落ち着き、地域の求心性、本町の歴史性、文化性等を鑑み、かつ自然を取り入れた建物デザインを提案している点は評価できる。また、近隣地域に対して圧迫感を与えないよう十分に工夫している点も評価できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員室について、屋外運動場や昇降口が見渡せる等、緊急対応ができるようその配置や動線に十分工夫を凝らしているとともに、将来の教員増等に対応できるよう工夫している点は評価できる。また、児童が親しみやすく、立ち寄りやすい雰囲気を創り出している点も評価できる。</li> <li>・保健室について、緊急対応ができるようその配置・動線に工夫を凝らしているとともに、特別支援教室を近接させ、柔軟な対応が可能な計画としている点は評価できる。</li> <li>・国際交流展示スペースについて、外の教室や豊かな外部空間を隣接させる等、児童や来訪者が国際的な交流等について学ぶことのできる開かれた雰囲気創りに向けて十分工夫している点は評価できる。</li> <li>・屋内運動場について、適切な運動空間を確保するよう工夫するとともに、壁や柱について、児童の衝突等による怪我を防止するよう工夫している点は評価できる。また、十分な収納スペースを確保し、騒音・振動対策についても十分に工夫している点は評価できる。</li> <li>・屋外運動場について、運動スペースや運動補助スペースを確保し、適切な排水計画について具体的に提案している点は評価できる。</li> <li>・屋外プールについて、監視員や教職員から死角となるようなコーナーを可能な限り排除し、プールサイドの床材を滑りにくい材質とする等、安全性の確保において工夫している点は評価できる。</li> <li>・地域開放施設について、屋内運動場との一体利用という観点で具体的に提案されている点は評価できる。特に、プレイルームについては、十分なスペースが確保され、騒音・振動対策において十分に工夫されている点は評価できる。</li> <li>・外構等について、四季折々の変化を体感できる樹木等を植栽し、緑豊かな環境を創造することによって、児童の情操を養うよう工夫しており、かつ、敷地外周部も含めて、人々の憩いの空間を提案している点は評価できる。また、駐車場動線を工夫し、歩車分離を徹底している点も評価できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健室について、屋外運動場が見渡せる等、緊急対応ができるようその配置・動線に工夫を凝らしている点は評価できる。</li> <li>・国際交流展示スペースについて、ルーバーで囲う等、児童や来訪者が国際的な交流等について学ぶことのできる開かれた雰囲気創りに向けて十分工夫している点は評価できる。</li> <li>・屋内運動場について、騒音・振動対策について工夫している点は評価できる。</li> <li>・屋外運動場について、十分な運動スペースを確保し、適切な排水計画について具体的に提案している点は評価できる。また、トラック中央に天然芝エリアを配置する等、屋外運動場の砂塵が周辺地域へ飛散しないよう工夫している点は評価できる。</li> <li>・屋外プールについて、監視員や教職員から死角となるようなコーナーを可能な限り排除し、プールサイドの床材を滑りにくい材質とする等、安全性の確保において工夫している点は評価できる。</li> <li>・地域開放施設について、屋内運動場との一体利用という観点で具体的に提案されている点は評価できる。特に、プレイルームについては、十分なスペースが確保され、騒音・振動対策において十分に工夫されている点は評価できる。</li> <li>・外構等について、四季折々の変化を体感できる樹木等を植栽し、緑豊かな環境を創造することによって、児童の情操を養うよう工夫しており、かつ、敷地外周部も含めて、人々の憩いの空間を提案している点は評価できる。</li> <li>・周辺環境への配慮について、豊かさと落ち着き、地域の求心性、本町の歴史性、文化性等を鑑みた建物デザインを提案しており、児童が学校に来るのを楽しみにするような景観が創られている点は評価できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員室について、屋外運動場や昇降口が見渡せる等、緊急対応ができるようその配置や動線に十分工夫を凝らしているとともに、将来の教員増等に対応できるよう工夫している点は評価できる。また、児童が親しみやすく、立ち寄りやすい雰囲気を創り出している点も評価できる。</li> <li>・保健室について、室内のゾーニングに工夫を凝らし、その機能を充実させている点は評価できる。また、屋外運動場が見渡せる等、緊急対応ができるようその配置・動線に工夫を凝らしているとともに、特別支援教室を近接させ、柔軟な対応が可能な計画としている点は評価できる。</li> <li>・屋内運動場について、十分な運動空間を確保するよう工夫するとともに、壁や柱について、児童の衝突等による怪我を防止するよう工夫している点は評価できる。また、騒音・振動対策について十分に工夫している点も評価できる。</li> <li>・屋外運動場について、十分な運動スペースを確保し、適切な排水計画について具体的に提案している点は評価できる。また、屋外運動場の砂塵が周辺地域へ飛散しないよう工夫している点は評価できる。</li> <li>・屋外プールについて、監視員や教職員から死角となるようなコーナーを可能な限り排除し、プールサイドの床材を滑りにくい材質とする等、安全性の確保において工夫している点は評価できる。</li> <li>・地域開放施設について、屋内運動場との一体利用という観点で具体的に提案されている点は評価できる。特に、プレイルームについては、十分なスペースが確保され、騒音・振動対策において十分に工夫されている点は評価できる。</li> <li>・外構等について、四季折々の変化を体感できる樹木等を植栽し、緑豊かな環境を創造することによって、児童の情操を養うよう工夫しており、かつ、敷地外周部も含めて、人々の憩いの空間を提案している点は評価できる。</li> <li>・周辺環境への配慮について、豊かさと落ち着き、地域の求心性、本町の歴史性、文化性等を鑑みた建物デザインを提案しており、児童が学校に来るのを楽しみにするような景観が創られている点は評価できる。</li> </ul>

	大和リースグループ	佐藤工業グループ	鴻池グループ	掬水 PFI グループ
・ 設計業務に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 周辺への騒音や振動、臭気による影響を最大限抑制するよう工夫しており、夜間照明による光害等の防止、周辺住民のプライバシー等への配慮が十分練られている点は評価できる。</li> <li>・ 地球環境への配慮について、省エネルギー、省資源、リサイクル等に関する具体的な方策や、地球全体の環境負荷低減に向けた具体的なアイデアが提案されている点は評価できる。</li> <li>・ 構造計画の考え方について、十分な耐震安全性を確保するよう工夫しており、家具等の転倒防止について具体的に提案している点は評価できる。</li> <li>・ 設備計画の考え方について、ランニングコストを抑えるよう高効率型器具や省エネルギー型器具等を積極的に採用している点は評価できる。</li> <li>・ 防災安全計画の考え方について、落雷対策において工夫されており、災害時の受け入れ体制が整えられている点は評価できる。</li> <li>・ 警備保安の考え方について、防犯上有効な照明設備や警備システムについて具体的に提案されている点は評価できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 周辺環境への配慮について、豊かさと落ち着き、地域の求心性、本町の歴史性、文化性等を鑑み、かつ自然を取り入れた建物デザインを提案しており、児童が学校に来るのを楽しみにするような景観が創られている点は評価できる。また、近隣地域に対して圧迫感を与えないよう工夫している点も評価できる。</li> <li>・ 周辺への騒音や振動、臭気による影響を最大限抑制するよう工夫しており、夜間照明による光害等の防止、周辺住民のプライバシー等への配慮が十分練られている点は評価できる。</li> <li>・ 地球環境への配慮について、省エネルギー、省資源、リサイクル等に関する具体的な方策や、地球全体の環境負荷低減に向けた具体的なアイデアが提案されている点は評価できる。</li> <li>・ 構造計画の考え方について、十分な耐震安全性を確保するよう工夫している点は評価できる。</li> <li>・ 設備計画の考え方について、ランニングコストを抑えるよう高効率型器具や省エネルギー型器具等を積極的に採用している点は評価できる。</li> <li>・ 防災安全計画の考え方について、浸水対策や落雷対策において工夫されており、災害時の受け入れ体制が十分に整えられている点は評価できる。</li> <li>・ 警備保安の考え方について、防犯上有効な照明設備や警備システムについて具体的に提案されている点は評価できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 夜間照明による光害等の防止、周辺住民のプライバシー等への配慮が十分練られている点は評価できる。</li> <li>・ 構造計画の考え方について、十分な耐震安全性を確保するよう工夫している点は評価できる。</li> <li>・ 設備計画の考え方について、ランニングコストを抑えるよう高効率型器具や省エネルギー型器具等を積極的に採用している点は評価できる。</li> <li>・ 防災安全計画の考え方について、地震等の緊急地震速報システムを採用する等、自然災害発生時における具体的な方策が提案されており、災害時の受け入れ体制について工夫されている点は評価できる。</li> <li>・ 警備保安の考え方について、防犯上有効な照明設備や警備システムについて具体的に提案されている点は評価できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地球環境への配慮について、省エネルギー、省資源、リサイクル等に関する具体的な方策や、地球全体の環境負荷低減に向けた具体的なアイデアが提案されている点は評価できる。</li> <li>・ 構造計画の考え方について、耐震安全性を確保するよう工夫しており、家具等の転倒防止について具体的に提案している点は評価できる。</li> <li>・ 設備計画の考え方について、ランニングコストを抑えるよう高効率型器具や省エネルギー型器具等を積極的に採用している点は評価できる。</li> <li>・ 防災安全計画の考え方について、浸水対策等において工夫されており、災害時の受け入れ体制が十分に整えられている点は評価できる。</li> <li>・ 警備保安の考え方について、防犯上有効な照明設備や警備システムについて具体的に提案されている点は評価できる。</li> </ul>

	大和リースグループ	佐藤工業グループ	鴻池グループ	掬水 PFI グループ
・ 建設・工事監理業務に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建設工事期間中においても、屋外運動場を十分に活用できる工夫をしている点は高く評価できる。</li> <li>・ 不測の事態が生じた場合においても、スケジュールを遵守するための具体的なリスク回避方策が提案されている点は評価できる。</li> <li>・ 建設工事に伴う騒音や振動等を最小限に抑える対策や交通安全対策等に加え、地域住民への情報公開等に関する具体的な方策が提案されている点は評価できる。</li> <li>・ CO<sup>2</sup>発生抑制等の地球環境に配慮した建設計画が提案されている点は評価できる。</li> <li>・ 本施設の建設スケジュールに支障のないよう具体的かつ妥当な解体工事に係る工程計画が提案されている点は評価できる。</li> <li>・ 解体工事に伴う騒音や振動等を最小限に抑える対策やアスベスト対策等について具体的な方策が提案されている点は評価できる。</li> <li>・ 建設工事期間中（解体工事期間も含む）においても、「野々市じょんからまつり」が開催できるよう工夫し、地域住民に対して十分配慮している点は高く評価できる。</li> <li>・ 工事監理業務について、工事監理方針や重要管理項目、品質管理システム等の具体的な方策が提案されている点は評価できる。</li> <li>・ 確実な品質管理に向け、その手続きや地元でのスムーズな対応等、工事監理の業務実施体制が具体的かつ明確に提案されている点は評価できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 着工前の手続きから施設引渡までの具体的かつ妥当な工程計画を提案しており、かつ、工期短縮について工夫が凝らされている点は評価できる。</li> <li>・ 不測の事態が生じた場合においても、スケジュールを遵守するための具体的なリスク回避方策が提案されている点は評価できる。</li> <li>・ 建設工事に伴う騒音や振動等を最小限に抑える対策や交通安全対策等に加え、地域住民への情報公開や窓口対応等に関する具体的な方策が提案されている点は評価できる。</li> <li>・ ゼロエミッション施工や建設副産物予測システムの活用等の地球環境に配慮した建設計画が具体的に提案されている点は評価できる。</li> <li>・ 本施設の建設スケジュールに支障のないよう具体的かつ妥当な解体工事に係る工程計画が提案されており、工期全体にゆとりをもたせる工夫をしている点は評価できる。</li> <li>・ 解体工事に伴う騒音や振動等を最小限に抑える対策やアスベスト対策等について具体的な方策が提案されている点は評価できる。</li> <li>・ 仮設校舎が不要な提案をしている点は評価できる。</li> <li>・ 工事監理業務について、工事監理方針や重要管理項目、品質管理システム等の具体的な方策が提案されている点は評価できる。</li> <li>・ 確実な品質管理に向け、その手続きや地元でのスムーズな対応等、工事監理の業務実施体制が具体的かつ明確に提案されている点は評価できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 着工前の手続きから施設引渡までの具体的かつ妥当な工程計画を提案しており、かつ、工期短縮について工夫が凝らされ、検査期間に十分な時間を確保している点は評価できる。</li> <li>・ 建設工事に伴う騒音や振動等を最小限に抑える対策や交通安全対策等に加え、地域住民への情報公開や窓口対応等に関する具体的な方策が提案されている点は評価できる。</li> <li>・ ゼロエミッション施工やCO<sup>2</sup>発生抑制等の地球環境に配慮した建設計画が提案されている点は評価できる。</li> <li>・ 解体工事に伴う騒音や振動等を最小限に抑える対策等について具体的な方策が提案されている点は評価できる。</li> <li>・ 仮設校舎が不要な提案をしている点は評価できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 不測の事態が生じた場合においても、スケジュールを遵守するための具体的なリスク回避方策が提案されている点は評価できる。</li> <li>・ 解体工事に伴う騒音や振動等を最小限に抑える対策やアスベスト対策等について具体的な方策が提案されている点は評価できる。</li> <li>・ 仮設校舎が不要な提案をしている点は評価できる。</li> <li>・ 工事監理業務について、工事監理マニュアルや品質管理システム等の具体的な方策が提案されている点は評価できる。</li> <li>・ 確実な品質管理に向け、工事監理の業務実施体制が具体的かつ明確に提案されている点は評価できる。</li> </ul>

	大和リースグループ	佐藤工業グループ	鴻池グループ	掬水 PFI グループ
・維持管理業務に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・維持管理に関する専門の管理組織を設置する等、業務執行体制が明確であり、また、緊急時対応について具体的方策が提案されている点は評価できる。</li> <li>・建築物保守管理業務について、建築物の性能及び状態を常に最良な状態に保つための具体的な遂行計画と対応プロセスが明確に提案されている点は評価できる。</li> <li>・建築設備等保守管理業務及び什器・備品等保守管理業務について、その性能及び状態を常に最良な状態に保つための具体的な遂行計画と対応プロセスが明確であるとともに、各種マニュアルの整備等、緊急時対応を含め、円滑な学校運営に寄与することが期待される提案も評価できる。</li> <li>・外構等維持管理業務について、外構等の性能及び状態を常に適切な状態にしておくための具体的な遂行計画と対応プロセスが明確であり、特に、芝生の管理について、品質管理が容易な品種を選定する等、よりメンテナンスコストを抑える工夫をしている点は評価できる。</li> <li>・保安警備業務について、児童及び教職員等の安全を守り、学校運営に支障を及ぼさないよう具体的な計画を提案している点は評価できる。</li> <li>・長期修繕計画作成業務について、詳細に検討されており、診断方法や診断結果の活用方法に工夫があり、本施設の機能を適切に維持できるような具体的な方策が提案されている点は評価できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・維持管理に関する専門の管理組織を設置する等、業務執行体制が明確であり、また、関係者の調整方法や緊急時対応について具体的方策が提案されている点は評価できる。</li> <li>・建築物保守管理業務について、建築物の性能及び状態を常に最良な状態に保つための具体的な遂行計画と対応プロセスが明確に提案されている点は評価できる。</li> <li>・建築設備等保守管理業務及び什器・備品等保守管理業務について、その性能及び状態を常に最良な状態に保つための具体的な遂行計画と対応プロセスが明確であるとともに、大規模修繕を見越した詳細な診断やエネルギーコスト削減に向けた方策が具体的に提案されている点も評価できる。</li> <li>・外構等維持管理業務について、外構等の性能及び状態を常に適切な状態にしておくための具体的な遂行計画と対応プロセスが明確であり、特に、芝生の管理について、児童や地域住民に対しても芝生を大切に育てる意識を醸成しようとする提案は評価できる。</li> <li>・保安警備業務について、児童及び教職員等の安全を守り、学校運営に支障を及ぼさないよう具体的な計画、特に不審者の侵入防止に重点を置いて提案している点は評価できる。</li> <li>・長期修繕計画作成業務について、詳細に検討されており、長期修繕計画を定期的に見直し、かつ事業終了時点のことも配慮する等、本施設の機能を適切に維持できるような具体的な方策が提案されている点は評価できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建築設備等保守管理業務及び什器・備品等保守管理業務について、その性能及び状態を常に最良な状態に保つための遂行計画と対応プロセスが明確である点は評価できる。</li> <li>・保安警備業務について、児童及び教職員等の安全を守り、学校運営に支障を及ぼさないよう具体的な計画を提案している点は評価できる。</li> <li>・長期修繕計画作成業務について、詳細に検討されており、長期修繕計画を定期的に見直す等、本施設の機能を適切に維持できるような具体的な方策が提案されている点は評価できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・維持管理に関する専門の管理組織を設置する等、業務執行体制が明確であり、また、緊急時対応について具体的方策が提案されている点は評価できる。</li> <li>・建築物保守管理業務について、建築物の性能及び状態を常に最良な状態に保つための具体的な遂行計画と対応プロセスが明確に示されており、かつ、利用者へのヒアリングやアンケートを実施する等、より効果的な方策を提案している点は、評価できる。</li> <li>・建築設備等保守管理業務及び什器・備品等保守管理業務について、その性能及び状態を常に最良な状態に保つための遂行計画と対応プロセスが明確であり、利用者の声に積極的にアプローチしようとする姿勢は評価できる。</li> <li>・外構等維持管理業務について、外構等の性能及び状態を常に適切な状態にしておくための具体的な遂行計画と対応プロセスが明確であり、特に、植栽の管理について、自然教育における専門的な知識を児童に対しても伝えようとする提案は評価できる。</li> <li>・保安警備業務について、児童及び教職員等の安全を守り、学校運営に支障を及ぼさないよう具体的な計画、特に不審者の侵入防止に重点を置いて提案している点は評価できる。</li> <li>・長期修繕計画作成業務について、詳細に検討されており、長期修繕計画を定期的に見直す等、本施設の機能を適切に維持できるような具体的な方策が提案されている点は評価できる。</li> </ul>

	大和リースグループ	佐藤工業グループ	鴻池グループ	掬水 PFI グループ
・ 入札者独自の提案に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業者独自のノウハウやアイデア、資金力等に基づいて、本事業の主旨に沿った提案が具体的であり、評価できる。</li> <li>・地域経済に対して配慮されており、地元の活性化を念頭に置いた具体的な方策が提案されている点は評価できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業者独自のノウハウやアイデア、資金力等に基づいて、本事業の主旨に沿った提案が具体的であり、評価できる。</li> <li>・地域経済に対して十分に配慮されており、地元の活性化を念頭に置いた具体的な方策が提案されている点は評価でき、かつ、地域社会における文化の育成に向けた方策が練られている点は評価できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業者独自のノウハウやアイデア、資金力等に基づいて、本事業の主旨に沿った独自提案が具体的かつ創造性に富んでおり、高く評価できる。</li> <li>・地域経済に対して配慮されている点は評価でき、かつ、地域の将来を担う世代の育成に向けた方策が練られている点は評価できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業者独自のノウハウやアイデア、資金力等に基づいて、本事業の主旨に沿った提案が具体的であり、評価できる。</li> <li>・地域経済に対して十分に配慮されており、地元の活性化を念頭に置いた具体的な方策が提案されている点は評価でき、かつ、地域社会における文化の育成に向けた方策が十分に練られている点は評価できる。</li> </ul>